

ドローン国家ライセンス

ドローンの資格と種類・講習の必要性について



近年、空撮や測量、点検、物資輸送などさまざまな分野でドローンの活用が広がっており、それに伴って操縦者の技術や安全性が重要視されています。

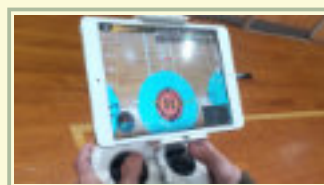
また、ドローンを飛行させるには、状況に応じて「国土交通省への許可・承認」が必要になる場合があります。許可・承認を得るためには、ドローンを安全かつ適正に運用するための技術や知識が求められ、講習の受講や資格の取得が大きな意味を持つようになってきています。

これまでは、ドローンの資格として民間資格（JUIDA操縦技能証明など）が主流でしたが、2022年12月5日に国家資格（無人航空機操縦者技能証明、以降「免許」）が登場してから、現在は、免許を取ることが求められてきています。免許を取得することで「国土交通省への許可・承認」がスムーズになるほか、飛行内容によっては免許が求められる場面もあります。

ドローンの免許を取得するためには、二つの方法があります。

1. JUIDAから免許へのステップアップ（経験者ルート）
2. 最初から免許取得（初学者ルート）

トワードローンサービスでは民間資格である「JUIDA操縦技能証明証」取得のための講習と、免許である「二等無人航空機操縦士」取得のための講習を実施しております。そのため「経験者ルート」「初学者ルート」のどちらにも対応することが可能です。



1. 経験者ルート

JUIDA資格を保有している方は、経験者ルートにて免許取得が目指せます。初学者に比べ、講習時間の減免など負担軽減が可能です。また、JUIDA講習で得た知識や操縦スキル、その後の業務などで培った技能により、資格取得の確実性と効率性が高まります。

JUIDA資格を未取得の方は弊社にて取得可能です

弊社のJUIDA講習では、法令やルールに関する基本的な知識や操縦技術だけでなく、DJI製品を主とした機体の取扱いやアプリの使い方を含む実務に即した内容も含んでいます。

講習後の業務運用、将来的な免許資格を見据えた講習となっています。

JUIDA講習
【3日間】
240,000円

2. 初学者ルート

民間資格の取得を省略し、時間や費用を抑えながら一貫して国家資格取得を目指す効率的なルートです。免許取得のために必要となる知識が体系的に習得可能です。

操縦スキルについては、安全に飛行できる能力を客観的に評価するための厳格な試験に対応できるように訓練を行い、資格取得を目指します。

資格取得が目的のため、実務的なトレーニングが少なく、航空法やルール重視の内容が中心となるため、現場対応力の習得に別途時間や訓練が必要なケースもあります。

1. 経験者ルート

157,000円

費用

実務経験により
試験もスムーズに

難易度

短い 最短2日

時間

業務経験による
対応力が高い

実務
対応力

実務経験を活かして
高い効率性で取得を目指す
短期集中・実地重視型

2. 初学者ルート

338,000円

ハードルは
やや高め

長い 最短4日

理論・試験中心

基礎から時間をかけて
確実な取得を目指す
段階的・基礎重視型

特徴

※費用については、いずれも税抜き、免許講習は業務利用を想定した「基本と目視の限定解除」のコースでの費用となります。また、講習費用のみであり、ライセンス申請費用等は別途かかります。

● ドローンの活用が本格化する今、正しい知識と確かな技能を備えた操縦者が求められています。

安全性と信頼性を備えた人材として、業務や社会で活躍するためにも、免許取得に向けドローン講習の受講をこの機会にぜひご検討ください。

インフラ点検サービス | マイクロ波無線・伝搬路支障木可視化 | カーゴドローン重量物運搬
3Dデータ計測及び利活用 | JUIDA認定スクール講習 | 国家ライセンス講習（二等資格）



トワードローンサービス株式会社

〒930-0816 富山県富山市上赤江町二丁目7-3

076-482-4650

